

SAK だより

Ski Association of Kanagawa

(財) 神奈川県スキー連盟

横浜市神奈川区台町16-1 ソレイユ台町407号室
電話 045 (311) 8907 FAX 045 (324) 6966
●発行：片 忠夫 ●編集責任：金子理人
<http://www.sak.or.jp/>

神奈川県のスキー技術 発展を目指して

神奈川県のスキー技術向上のために

テクニカルスキーコンテスト導入、競技出身者の活躍など、技術選をとりまく環境の変化の中、教育部と競技部のコラボレーションにいつそう力を入れたシーズンでした。今後の神奈川県のスキー技術のさらなる発展のための戦略を、清水忠教育本部強化担当理事にうかがいました。

男子2名が技選準決勝に

教育本部の強化担当としては、全日本技術選手権で、どんな結果を残したかが問われます。

今シーズンは、新たに第1回テクニカルスキーコンテスト(以下テクコン)が八方尾根で開催され、上位の男子40名、女子20名が技選の予選に出場できることとなりました。テクコンとは、各都道府県の出場枠とは別に、新しく設けられた全国レベルの技選出場予選会で、いわば敗者復活戦です。

テクコンの導入で雪あり県からの選手が増え、本選、準決勝と勝ち進むのが大変になるだろうと思っていました。予想通り、例年よりも予選のレベルが上がったと実感しました。そうした厳しい状況の中で、男子



4名、女子3名が本選へと進み、さらに男子2名が準決勝に進むことができました。残念ながら、最終的には決勝まで残れませんでした。新たな人材の発掘という意味では成果があったシーズンとなりました。

新鋭登場

最近の技選では、競技をやっている選手が出演していい成績を出すというケースが多くなっています。4年間強化の担当理事をやった感じは、スピードが絶対条件だということ。もちろんミスはダメですが、ミスを恐れてスピードを抑えてしまえばまったく点がでない。上位者は特にターンスピードが際立っており、だからこそ競技者が有利なのだと思います。

そうしたなかで、神奈川にも新しい人材が登場しました。それが、学連で競技をやっていた村田雄介選手、荒井拓磨選手、八木翔子選手の3名です。彼らはとにかくスピードが速い。とくに村田選手は、競技の経験しかないのに、初出場ですべて日本の準決勝まで残りました。

荒井拓磨選手は全日本のスーパージャンピオンだった選手です。今回の結果には悔しい思いをしています。ですが、決勝戦で各選手のピデオを一生懸命撮るなど次につながる動きを見せてくれました。

今は悔しくてもそれを次のシーズンにつなげていければいいのです。新人3人も、ミスをなくせばもっと上を狙えるはず。神奈川にも全日本の決勝で戦える人材が入ってきた、うれしく思いましたね。

体力づくり

強化委員会では、一昨年からオフトレーニングも含め、年間を通して選手を強化していくプログラムに取り組んでいます。

これまで神奈川では、代表選手に選ばれたことだけで満足していた選手が、多かったと感じています。しかし県連としては、それでは困るのです。きつくて、予選、本選、準決勝、決勝と勝ち上がっていくような、もっと上を目指す、というモチベーションを持つてほしいのです。

本番では、それぞれ準決・決勝で3種目、予選・本選で4種目を滑るので、予選から体力的に非常にきついです。かなり厳しいトレーニングをこなしていなければ、いいパフォーマンスは出せません。

トップクラスの選手は、基礎体力だけを見ても、桁違いに高いものを持っています。鍛えている点で足は太いし、上半身の筋肉も非常に発達していることがジャージ越しでもはっきり分かる。

彼らと戦うには、まず体力をつけ

ることが必要です。競技者が、これからは基礎だから、といつて今までやってきたトレーニングをサボったりすれば、確実に体力は下がります。

強化指定選手には、合宿やオフ時には必ず参加するように要請しています。皆さん社会人ですから、なかなか難しい事情はありますが、絶対に来てもらうという方針で臨んでいます。新潟県や長野県は、選手に有無を言わず合宿に参加させていると聞いています。いろいろな意味できついのですが、道はそこから開けるのです。

見せるスキー

本番の滑りのなかでパフォーマンスを発揮するには、トレーニングに加えて「自分で考えた滑りを見せる」ことが重要です。技選で経験を積んだ選手は、そうしたポイントをよく知っていますが、今回初出場の3選手などは、アピールポイントをいかに見せるかという点に慣れていません。

しかし、彼らは一緒に「ボールのなご斜面で、自分の滑りをよく描くか、とどこよは面白い」と言っています。速いという武器に加えて、見せるスキーを考えられるようになれば、有利だと言えます。今後、見せるスキーを学ばせることはできると信じていますし、この次はどれだけいける

か想像もつかないという可能性を秘めていると思います。

彼らの将来は、非常に楽しみで、大事に育てなければならぬと思っていますし、すぐに結果を求めないつもりです。男子の2人は就職のため長野から神奈川に移ってきました。



現役の競技スキーの選手でもあるわけで、国体にも出場し、技選にも行ってほしいのです。欲をいえば菊地競技本部長の言うように「オリンピックに出場することも夢ではないかも」しれませんね。

また、そうした、競技出身者の後輩たちが「神奈川なら、しつかりサポートしてくれる」と認識してくれば、神奈川のレベルも、もっと上がるかもしれません。

八木選手は、初めて神奈川の代表になりました。今年は国体は、予選会と技選がバッティングしてしまっただため出られませんが、来年はきちんと、どちらの大会も参加できるように日程を組みます。

C指定選手のボトムアップ

強化委員会は、選手が強くなれる環境を提供しています。今後は代表選手だけではなく、B・C指定選手(A指定は技選の決勝に残れる選手、Bは県代表選手、Cは県技選15位入賞を目指す選手)のボトムアップを図ることを検討しています。

特に、C指定選手の底上げが目標で、具体的にはC指定選手も合宿へ招聘します。テクコンへはC指定選手は全員出場としたのですが、ほぼすべての選手が出場しました。これまで、C指定には具体的な目標がなかったのですが、大きな目標ができたことで、合宿での目の色が変わりました。来年以降も同様にしていきます。また、強化では、積極的にボールをくぐるなど、スピードアップのメニューを取り入れていきます。

最終的にスキーに乗って、パフォ

ーマンスを見せることができるかどうか勝負の分かれ目です。トレーニングの成果がそのまま出るようなものにしていき、神奈川のスキーレベルを向上させたいと思っています。

一般参加者について

強化委員会では、一般参加者についても、強化合宿や研修会でのエキスパート講習会を一昨年から行っています。神奈川の代表選手が一般参加者と滑って、レベルを上げることにも貢献したり、湯沢行事でナショナルデモや現役のモーグル選手を、講師に招いて講習会を行い、レベルアップを図っています。一般参加者のレベルアップへの要望は強いものがあり、割安でデモレッスンが受講できるとかなり好評です。

例えば五竜行事では、指定外の選手の合宿への参加も認めています。C指定選手の下にも強化に興味を持っているスキーヤーがいるので、そちらにも目を向けていきます。北海道行事や五竜の強化行事、湯沢などでのコブ攻略教室やデモレッスンなど幅広く事業展開を行っていきます。

最後に、強化担当として様々なことに取り組んでいます。最終的には神奈川のスキーレベルをもっと向上させることができたらと強く願って、皆がんばっています。会員の皆さんも期待して見てください。

公式記録

第6回 チャレンジカップ第一戦
東北キヤタリー三翼大会
日時/平成19年12月22日(土)~23日(日)
場所/長野県レーシングキャンプ野辺山
回転競技

- 女子小学生高学年
1位 川本 莉愛(小田原スポーツマン)
2位 秋元 沙月(ハデー)
女子中学生
1位 山口 礼椰(シヨウナンキッズ)
2位 日相 夢子(横浜スパーロイヤル)
3位 若田 翠(ハデー)
4位 坂田 里英(ハデー)
5位 荒井 美蘭(ハデー)
女子少年組
1位 日相 夢子(相模女子大高校)
女子成年A
1位 関 麻美子(神奈川大学)
2位 市川 涼(神奈川県立)

- 5位 川嶋 一誠(鶴見大学)
6位 渡邊 浩平(ノアール)
男子成年B
1位 青野 浩明(東芝)
2位 青柳 孝行(横浜スパーロイヤル)
3位 角田 昌紀(ウイフェル)
4位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
5位 原田 健司(ソニー厚木)
6位 若月 真(S.S.Cスノーバード)
男子成年C
1位 坂本 弘(アールベルグ)
2位 川村 剛(シルバースパークRC)
3位 橋川 康宏(リベンジSC)
4位 石塚 俊逸(三菱電機鎌倉)
5位 松浦 誠典(リベンジSC)
6位 貝森 善春(S.I.S.C)
大回転競技
女子成年B
1位 渡藤 和江(川崎市役所)
2位 室井 正美(横浜スポーツマン)
3位 西畑久美子(横浜スポーツマン)
4位 佐藤 和枝(川崎市役所)
女子小学生高学年
1位 川本 莉愛(小田原スポーツマン)
2位 松岡 瑞季(アガベSC)
3位 藤巻 るい(シヨウナンキッズ)
4位 丸田 夕稀(白産車体)
5位 秋元 沙月(ハデー)
女子中学生
1位 山口 礼椰(シヨウナンキッズ)
2位 日相 夢子(シヨウナンキッズ)
3位 坂田 里英(ハデー)
4位 荒井 美蘭(ハデー)
5位 青柳 優那(横浜スパーロイヤル)
6位 岩田 翠(ハデー)
女子少年
1位 平賀智菜実(相模女子大高校)
女子成年A
1位 市川 涼(神奈川県立)
2位 関 麻美子(神奈川県立)
女子成年B
1位 寺嶋 陽子(テルモ)
2位 岡本 博美(ソニー厚木)
3位 菅岡 智子(ノアール)
4位 水野みどり(湘南スポーツ)
5位 木村 泰子(エアラスキー)
6位 金野 裕子(横浜市教職員)
女子中学生
1位 渡辺 綾介(横浜)
女子成年C
1位 高藤 尚道(横浜ヘカサス)
2位 北條 智宏(まつりSSC)
3位 高藤 尚道(横浜ヘカサス)
4位 野水 和人(日立システム)
5位 正井 晴夫(横浜)
6位 石川 恒男(川崎スキークラブ)
7位 畠中 一浩(いすゞ川嶋)
8位 前川 憲之(平塚市役所)

- 6位 渡邊 泰行(まつりSSC)
男子小学生低学年
1位 窪島 竜太(三川学園)
2位 杉本 啓典(チームクリスタル)
男子小学生中学生
1位 日相 純太(シヨウナンキッズ)
2位 野村 琢磨(ハデー)
男子小学生高学年
1位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
2位 坂田 英樹(ハデー)
男子中学生
1位 金子進太郎(関東学院中学)
2位 上條 真(シルバースパークRC)
3位 笠谷 昇大(ZERO1.J)
4位 山田 義(シヨウナンキッズ)
5位 岡田慎之介(シヨウナンキッズ)
6位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
男子少年組
1位 長岡 祐太(向上高校)
男子成年A
1位 荒井 拓磨(シフエール)
2位 村田 雄介(シフエール)
3位 三鬼祐太郎(慶応義塾大学)
4位 都築 政一(相模原市役所)
5位 佐宗 洋彦(ソニー厚木)
6位 渡邊 雅也(MOTION)
男子成年B
1位 高岸 浩司(関東自動車)
2位 草間 弘樹(白産車体)
3位 関 文俊(藤沢スキークラブ)
4位 市川 高広(PORTORCE)
5位 関 俊哉(日立システム)
6位 原田 健司(ソニー厚木)
男子成年C
1位 石塚 俊逸(三菱電機鎌倉)
2位 北野 教正(IBMスキー部)
3位 西 秀昭(PORTORCE)
4位 高橋 敬浩(日立システム)
5位 水野 浩二(白産車体)
6位 石田 庄司(テルモ)
第66回 神奈川県スキー選手権大会
日時/平成20年1月30日
場所/長野県野沢温泉スキー場
回転競技
女子成年A
1位 シュニア男子(6km)
2位 石井 貴久(フイヴァント)
3位 シュニア女子(6km)
4位 石井 瑞規(フイヴァント)
男子成年B
1位 成年男子A(10km)
2位 成年男子B(10km)
3位 長瀬 嘉洋(ライリリー)
4位 北原 英治(スノーウエーヴ)
5位 成井 啓明(相模原市役所)
6位 成年男子C(6km)
7位 水品 光(スノーウエーヴ)
8位 織田 尊司(スキークラブX)

- 3位 関原 孝雄(相雪スキー)
「成年女子B(6km)」
1位 福元 幸子(横浜スキー)
2位 杉本 啓典(東芝スキー)
3位 所 直紀子(横浜JDM)
第6回 神奈川県ジュニアスキー選手権大会
日時/平成20年1月19日(土)
会場/尾瀬戸倉スキー場
女子大回転
「70歳」74歳
1位 白井 壽子(横浜賀共済病院)
「45歳」49歳
1位 豊田 美紀(横浜Y.S.C)
2位 今野 裕子(横浜市教職員)
3位 中尾 理恵(横浜スキークラブ)
4位 本間奈緒美(アールベルグ)
「40歳」44歳
1位 森川 順子(クラブ・ド・ネージュ)
2位 丸田多佳子(白産車体)
3位 中村 陽子(NECYU川)
4位 中田富美子(NECYU相模原)
「35歳」39歳
1位 佐藤 由美(富士通)
2位 寺嶋 陽子(テルモ)
3位 小島 智之(キャン)
4位 田中 久保美音(NEC相模原)
5位 杉本 博美(ソニー厚木)
6位 中村 真理(横浜スノーメイック)
「30歳」34歳
1位 木村 泰子(エアラスキー)
2位 相沢 博美(藤沢スキークラブ)
3位 蓮沼 優子(横浜ヘカサス)
4位 橋本 聡美(日立E.S.D)
5位 菅岡 智子(ノアール)
男子大回転
「70歳」74歳
1位 川上 渉(横浜スポーツマン)
2位 毛利 雄邦(横浜スポーツマン)
3位 平野 光男(ユイフェル)
4位 関山 義信(横浜スパーロイヤル)
5位 岡田 恭二(横浜スポーツマン)
「65歳」69歳
1位 石川 恒男(川崎スキークラブ)
2位 安田 佳翁(アガベSC)
3位 古坂 保和(相雪スキークラブ)
4位 金子 幸輔(白銀スキークラブ)
「60歳」64歳
1位 前田 悠一(横浜ヘカサス)
2位 加藤 勲(シフエール)
3位 正井 晴夫(緑SSC)
「55歳」59歳
1位 川村 剛(シルバースパークRC)
2位 栗野 清道(日立小田原)
3位 三浦 一秋(東電コロポック)
4位 川口 典夫(横浜スキークラブ)
5位 辻内 賢一(日立横浜)

- 6位 山下 慶二(白産車体)
「50歳」54歳
1位 保坂 敏成(東電神奈川)
2位 水野 浩二(白産車体)
3位 本間 昭治(日立小田原)
4位 堀内 泰雄(横浜スキークラブ)
5位 篠村 竹美(横浜スキークラブ)
6位 小石 満(横浜スキークラブ)
「45歳」49歳
1位 丸田 隆(白産車体)
2位 橋川 康宏(リベンジSC)
3位 藤井 哲夫(フイヴァント)
4位 荒井 晃一(東電コロポック)
5位 伊藤 忠義(横浜アルペ)
6位 高木 純正(ソニー厚木)
「40歳」44歳
1位 花田 要(厚木SSC)
2位 比留間 悟(シヨウナンキッズ)
3位 北野 教正(IBMスキー部)
4位 西 秀昭(BIforce)
5位 中野 哲夫(日立横浜)
6位 庄司(テルモ)
「35歳」39歳
1位 橋本 正峰(日立E.S.D)
2位 大山 一浩(日立E.S.D)
3位 小島 智之(キャン)
4位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
5位 青柳 孝行(横浜スパーロイヤル)
6位 串崎 陽平(いすゞ川嶋)
「30歳」34歳
1位 佐藤 敬(富士通)
2位 清野 雅彦(三菱電機)
3位 今部 文彦(ノアール)
4位 高橋 知己(川崎市役所)
5位 前田 学(Team)
6位 井出 裕二(ソニー厚木)
第9回 神奈川県ジュニアスキー大会
日時/平成20年1月19日(土)
会場/尾瀬戸倉スキー場
女子大回転
「小学生中学生」
1位 田村みどり(横浜市教職員)
2位 尾川 千怜(個人)
3位 小笠原明佳(シヨウナンキッズ)
4位 吉田 知和(横浜)
5位 中村 優希(横浜スノーメイック)
6位 北原 采音(横浜スノーメイック)
「小学生高学年」
1位 川本 莉愛(小田原スポーツマン)
2位 草野 桃子(フイヴァント)
3位 藤巻 るい(シヨウナンキッズ)
4位 桜井 萌恵(個人)
5位 萩原 希(フイヴァント)
6位 百瀬 早紀(個人)
「中学生」
1位 川本 愛理(相模女子大中学)

- 2位 堀 桃子(個人)
3位 乾 愛香(SNOW BIRDS)
4位 麻子(相模女子大中学)
5位 吉田 雪絵(横浜市教職員)
6位 萩原 歩(萩村学園中学)
「高校生」
1位 平賀智菜実(相模女子大高校)
2位 田所 冬美(弥生西高校)
3位 松坂 麻央(光明相模原高校)
4位 鈴木 美波(相模女子大高校)
5位 鈴木 裕菜子(相模女子大高校)
6位 須藤 裕菜(相模女子大高校)
男子大回転
「小学生中学生」
1位 今野 佳博(横浜市教職員)
2位 杉本 智(志み野第一小)
3位 千田 優樹(AFFINITY)
4位 長沼 賢人(アガベSC)
「小学生高学年」
1位 須山 佑介(個人)
2位 須山 拓介(個人)
3位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
4位 田中 佑助(フイヴァント)
5位 貝川 龍介(個人)
6位 千田 優樹(AFFINITY)
「中学生」
1位 金子進太郎(関東学院中学)
2位 皆川 大弥(シヨウナンキッズ)
3位 日暮 稜(ハデー)
4位 田所 広太(フイヴァント)
5位 市川 襄(ハデー)
6位 松坂 優磨(ハデー)
「高校生」
1位 平賀 淳成(法政第二高校)
2位 小林 礼(法政第一高校)
3位 小外 未(関東学院六浦高校)
4位 岡崎 博門(慶應義塾高校)
5位 西村 賢人(慶應義塾高校)
6位 田中 勇気(慶應義塾高校)
第30回 神奈川県民体育大会
日時/平成20年1月20日(日)
会場/尾瀬戸倉スキー場
女子大回転
「成年女子B」
1位 森川 順子(クラブ・ド・ネージュ)
2位 佐藤 由美(富士通)
3位 寺嶋 陽子(テルモ)
4位 鈴木芽久美(アールベルグ)
5位 高藤 広恵(アールベルグ)
6位 豊田 美紀(横浜Y.S.C)
「成年女子A」
1位 木田江里子(東修大学)
2位 高橋 万里(東修大学)
3位 関 麻美子(神奈川大学)
4位 相原 希美(東修大学)
5位 市川 涼(神奈川県立)
6位 小林明日香(東海大学)
「少年女子」

- 1位 平岡鶴葉実(相模女子大高校)
- 2位 松坂 麻央(光明相模原高校)
- 3位 田所 冬美(弥米西高校)
- 4位 森 美波(相模女子大高校)
- 5位 川本 愛理(相模女子大中学)
- 6位 神 麻子(相模女子大中学)

- 1位 比留間 悟(シヨウナンキッズ)
- 2位 機橋 正峰(日立ESSD)
- 3位 大山 一浩(日立ESSD)
- 4位 市川 高広(b force)
- 5位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 6位 北野 教正(IBMスキー部)

- 1位 下村 泰則(トール)
- 2位 都築 政一(相模原市役所)
- 3位 佐藤 敬(富士通)
- 4位 岡本晋一郎(個人)
- 5位 清野 雅彦(三菱ふそう)
- 6位 関水 文俊(藤沢スキークラブ)

- 1位 金子 英寛(相模川大学)
- 2位 水口 達史(東修大学)
- 3位 佐宗 洋彦(ソニー厚木)
- 4位 市川 史郎(個人)
- 5位 森 健(ELOSSO)
- 6位 藤原 哲哉(アスベンス)

- 1位 平賀 敦成(法政第二高校)
- 2位 外崎 未(関東学院六浦高校)
- 3位 小林 礼(法政第二高校)
- 4位 上條 真(ソールバースP&RC)
- 5位 岡崎 博門(慶應義塾高校)
- 6位 金子進太郎(関東学院中等)

- 1位 佐藤 由美(富士通)
- 2位 寺嶋 陽子(テルモ)
- 3位 小久保美音(NEC相模原)
- 4位 鈴木芽久美(テルヘルグ)
- 5位 藤藤 広恵(テルヘルグ)
- 6位 杉本 博美(ソニー厚木)

- 1位 木田江里乃(東修大学)
- 2位 高橋 万里(東修大学)
- 3位 相原 希美(東修大学)
- 4位 関 麻美子(相模川大学)
- 5位 市川 涼(相模川大学)
- 6位 小林明日香(東海大学)

- 1位 平岡鶴葉実(相模女子大高校)
- 2位 田所 冬美(弥米西高校)
- 3位 松坂 麻央(光明相模原高校)

- 4位 鈴木杏菜子(桐蔭学園高校)
- 5位 森 美波(相模女子大高校)
- 6位 川本 愛理(相模女子大中学)

- 1位 比留間 悟(シヨウナンキッズ)
- 2位 機橋 正峰(日立ESSD)
- 3位 大山 一浩(日立ESSD)
- 4位 市川 高広(b force)
- 5位 花田 要(厚木スキークラブ)
- 6位 原田 健司(b force)

- 1位 下村 泰則(トール)
- 2位 都築 政一(相模原市役所)
- 3位 岡本晋一郎(個人)
- 4位 佐藤 敬(富士通)
- 5位 関水 文俊(藤沢スキークラブ)
- 6位 渡邊 雅也(MOTION)

- 1位 水口 達史(東修大学)
- 2位 金子 英寛(相模川大学)
- 3位 佐宗 洋彦(ソニー厚木)
- 4位 小島 久典(REDOB)
- 5位 森 健(ELOSSO)
- 6位 市川 史郎(個人)

- 1位 平賀 敦成(法政第二高校)
- 2位 外崎 未(関東学院六浦高校)
- 3位 小林 礼(法政第二高校)
- 4位 日暮 稜(バティール)
- 5位 小島 和晃(慶應義塾高校)
- 6位 田中 真気(森村学園高校)

- 1位 成井 啓明(相模原市役所)
- 2位 水尻 光(スノーエウ)
- 3位 渡辺 幸子(東芝スキー)
- 4位 関原 孝雄(相模スキー)
- 5位 石原 啓(スキークラブカメ)
- 6位 後藤 謙二(東芝スキー)

- 1位 草野 純也(スノーラヴァース)
- 2位 高橋 文三(JFE)
- 3位 草野 純也(スノーラヴァース)
- 4位 渡辺 幸子(東芝スキー)
- 5位 福元 尋子(横浜スキー)
- 6位 村田 浩道(厚木スキー)

- 1位 長嶺 嘉洋(イライリ)
- 2位 北原 英治(スノーエウ)
- 3位 北原 英治(スノーエウ)
- 4位 水尻 光(スノーエウ)
- 5位 佐藤 博行(川崎FSC)
- 6位 中野 正紀(川崎FSC)

- 1位 長嶺 嘉洋(イライリ)
- 2位 北原 英治(スノーエウ)
- 3位 水尻 光(スノーエウ)
- 4位 関原 孝雄(相模スキー)
- 5位 石原 啓(スノーラヴァース)
- 6位 永井 史朗(スノーエウ)

- 1位 高橋 文三(JFE)
- 2位 草野 純也(スノーラヴァース)
- 3位 福元 尋子(横浜スキー)
- 4位 村田 浩道(厚木スキー)
- 5位 渡邊 雅也(スノーラヴァース)
- 6位 関水 文俊(藤沢スキークラブ)

- 1位 上條 真(ソールバースP&RC)
- 2位 市山 襄(シヨウナンキッズ)
- 3位 柴崎 一輝(桐光学園中等)
- 4位 富永 匠(グレイム)
- 5位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
- 6位 大山 弘貴(桐光学園高校)

- 1位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 2位 小林 勇太(REDOB)
- 3位 青野 浩明(東芝)
- 4位 渡邊 雅也(MOTION)
- 5位 原田 健司(ソニー厚木)
- 6位 角田 昌紀(ツイISSC)

- 1位 鈴木 浩(三菱重工相模)
- 2位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 3位 中野 哲夫(日立横浜)
- 4位 石島 芳則(日本精工)
- 5位 奥 節哉(日本アビオニクス)
- 6位 奥 節哉(日本アビオニクス)

- 1位 渡部 竜一(川崎FSC)
- 2位 大日向正和(川崎FSC)
- 3位 鈴木 富夫(川崎FSC)
- 4位 仲 裕一(川崎FSC)
- 5位 佐藤 博行(川崎FSC)
- 6位 中野 正紀(川崎FSC)

- 1位 鈴木 裕子(川崎FSC)
- 2位 高森 美帆(川崎FSC)
- 3位 江川佳南枝(川崎FSC)
- 4位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 5位 中野 哲夫(日立横浜)
- 6位 石島 芳則(日本精工)

- 1位 青柳 優那(横浜スノー協会)
- 2位 松元 明子(個人)
- 3位 大西 リエ(個人)

- 1位 鈴木芽久美(テルヘルグ)
- 2位 石井玲央香(関東学院大学)
- 3位 木村 奏子(エアリースキー同好会)
- 4位 水野みどり(湘南スポーツ)
- 5位 中岡 玲子(IBMスキー部)
- 6位 田後 淳子(横浜スノー協会)

- 1位 川平 達也(個人)
- 2位 大塚 昭博(日本チエアスキー協会)
- 3位 丸山 靖(個人)
- 4位 菅野 秀明(個人)
- 5位 河合雄次郎(個人)
- 6位 安井 裕之(日本アビオニクス)

- 1位 上條 真(ソールバースP&RC)
- 2位 市山 襄(シヨウナンキッズ)
- 3位 柴崎 一輝(桐光学園中等)
- 4位 富永 匠(グレイム)
- 5位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
- 6位 大山 弘貴(桐光学園高校)

- 1位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 2位 小林 勇太(REDOB)
- 3位 青野 浩明(東芝)
- 4位 渡邊 雅也(MOTION)
- 5位 原田 健司(ソニー厚木)
- 6位 角田 昌紀(ツイISSC)

- 1位 鈴木 浩(三菱重工相模)
- 2位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 3位 中野 哲夫(日立横浜)
- 4位 石島 芳則(日本精工)
- 5位 奥 節哉(日本アビオニクス)
- 6位 奥 節哉(日本アビオニクス)

- 1位 渡部 竜一(川崎FSC)
- 2位 大日向正和(川崎FSC)
- 3位 鈴木 富夫(川崎FSC)
- 4位 仲 裕一(川崎FSC)
- 5位 佐藤 博行(川崎FSC)
- 6位 中野 正紀(川崎FSC)

- 1位 鈴木 裕子(川崎FSC)
- 2位 高森 美帆(川崎FSC)
- 3位 江川佳南枝(川崎FSC)
- 4位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 5位 中野 哲夫(日立横浜)
- 6位 石島 芳則(日本精工)

- 1位 青柳 優那(横浜スノー協会)
- 2位 松元 明子(個人)
- 3位 大西 リエ(個人)

- 1位 後藤 隼絵(シヨウナンキッズ)
- 2位 青柳 優那(横浜スノー協会)
- 3位 松岡 瑞季(アカベSC)
- 4位 寺嶋 陽子(テルモ)
- 5位 石井玲央香(関東学院大学)
- 6位 小久保美音(NEC相模原)

- 1位 菅野 秀明(個人)
- 2位 河合雄次郎(個人)
- 3位 安井 裕之(日本アビオニクス)
- 4位 丸山 靖(個人)
- 5位 菅野 秀明(個人)
- 6位 川平 達也(個人)

- 1位 上條 真(ソールバースP&RC)
- 2位 市山 襄(シヨウナンキッズ)
- 3位 柴崎 一輝(桐光学園中等)
- 4位 富永 匠(グレイム)
- 5位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
- 6位 大山 弘貴(桐光学園高校)

- 1位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 2位 小林 勇太(REDOB)
- 3位 青野 浩明(東芝)
- 4位 渡邊 雅也(MOTION)
- 5位 原田 健司(ソニー厚木)
- 6位 角田 昌紀(ツイISSC)

- 1位 鈴木 浩(三菱重工相模)
- 2位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 3位 中野 哲夫(日立横浜)
- 4位 石島 芳則(日本精工)
- 5位 奥 節哉(日本アビオニクス)
- 6位 奥 節哉(日本アビオニクス)

- 1位 渡部 竜一(川崎FSC)
- 2位 大日向正和(川崎FSC)
- 3位 鈴木 富夫(川崎FSC)
- 4位 仲 裕一(川崎FSC)
- 5位 佐藤 博行(川崎FSC)
- 6位 中野 正紀(川崎FSC)

- 1位 鈴木 裕子(川崎FSC)
- 2位 高森 美帆(川崎FSC)
- 3位 江川佳南枝(川崎FSC)
- 4位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 5位 中野 哲夫(日立横浜)
- 6位 石島 芳則(日本精工)

- 1位 青柳 優那(横浜スノー協会)
- 2位 松元 明子(個人)
- 3位 大西 リエ(個人)

- 2位 石島 芳則(日本精工)
- 3位 奥 節哉(日本アビオニクス)
- 4位 寺嶋 陽子(テルモ)
- 5位 石井玲央香(関東学院大学)
- 6位 小久保美音(NEC相模原)

- 1位 菅野 秀明(個人)
- 2位 河合雄次郎(個人)
- 3位 安井 裕之(日本アビオニクス)
- 4位 丸山 靖(個人)
- 5位 菅野 秀明(個人)
- 6位 川平 達也(個人)

- 1位 上條 真(ソールバースP&RC)
- 2位 市山 襄(シヨウナンキッズ)
- 3位 柴崎 一輝(桐光学園中等)
- 4位 富永 匠(グレイム)
- 5位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
- 6位 大山 弘貴(桐光学園高校)

- 1位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 2位 小林 勇太(REDOB)
- 3位 青野 浩明(東芝)
- 4位 渡邊 雅也(MOTION)
- 5位 原田 健司(ソニー厚木)
- 6位 角田 昌紀(ツイISSC)

- 1位 鈴木 浩(三菱重工相模)
- 2位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 3位 中野 哲夫(日立横浜)
- 4位 石島 芳則(日本精工)
- 5位 奥 節哉(日本アビオニクス)
- 6位 奥 節哉(日本アビオニクス)

- 1位 渡部 竜一(川崎FSC)
- 2位 大日向正和(川崎FSC)
- 3位 鈴木 富夫(川崎FSC)
- 4位 仲 裕一(川崎FSC)
- 5位 佐藤 博行(川崎FSC)
- 6位 中野 正紀(川崎FSC)

- 1位 鈴木 裕子(川崎FSC)
- 2位 高森 美帆(川崎FSC)
- 3位 江川佳南枝(川崎FSC)
- 4位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 5位 中野 哲夫(日立横浜)
- 6位 石島 芳則(日本精工)

- 1位 青柳 優那(横浜スノー協会)
- 2位 松元 明子(個人)
- 3位 大西 リエ(個人)

- 1位 八木 翔子(相模原市)
- 2位 高橋 謙吾(個人)
- 3位 藤井 広美(川崎市)
- 4位 藤井 広美(川崎市)
- 5位 小林 幸子(伊勢原市)
- 6位 秋元真梨花(大和市)

- 1位 菅野 秀明(個人)
- 2位 河合雄次郎(個人)
- 3位 安井 裕之(日本アビオニクス)
- 4位 丸山 靖(個人)
- 5位 菅野 秀明(個人)
- 6位 川平 達也(個人)

- 1位 上條 真(ソールバースP&RC)
- 2位 市山 襄(シヨウナンキッズ)
- 3位 柴崎 一輝(桐光学園中等)
- 4位 富永 匠(グレイム)
- 5位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
- 6位 大山 弘貴(桐光学園高校)

- 1位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 2位 小林 勇太(REDOB)
- 3位 青野 浩明(東芝)
- 4位 渡邊 雅也(MOTION)
- 5位 原田 健司(ソニー厚木)
- 6位 角田 昌紀(ツイISSC)

- 1位 鈴木 浩(三菱重工相模)
- 2位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 3位 中野 哲夫(日立横浜)
- 4位 石島 芳則(日本精工)
- 5位 奥 節哉(日本アビオニクス)
- 6位 奥 節哉(日本アビオニクス)

- 1位 渡部 竜一(川崎FSC)
- 2位 大日向正和(川崎FSC)
- 3位 鈴木 富夫(川崎FSC)
- 4位 仲 裕一(川崎FSC)
- 5位 佐藤 博行(川崎FSC)
- 6位 中野 正紀(川崎FSC)

- 1位 鈴木 裕子(川崎FSC)
- 2位 高森 美帆(川崎FSC)
- 3位 江川佳南枝(川崎FSC)
- 4位 高橋進一郎(三菱重工相模)
- 5位 中野 哲夫(日立横浜)
- 6位 石島 芳則(日本精工)

- 1位 青柳 優那(横浜スノー協会)
- 2位 松元 明子(個人)
- 3位 大西 リエ(個人)

- 1位 小林 勇太(横浜市)
- 2位 小川 貴也(相模原市)
- 3位 渡辺 雅也(川崎市)
- 4位 栗原 崇(鎌倉市)
- 5位 山下 寿康(横須賀市)
- 6位 市川 敏行(南足柄市)

- 「女子成年A」
- 1位 八木 翔子(相模原市)
- 2位 斎藤 広恵(鎌倉市)
- 3位 丸山 絵美(川崎市)
- 4位 藤井さくら(横須賀市)
- 5位 秋元真梨花(伊勢原市)
- 6位 小林 幸(横浜市)

- 「女子成年B」
- 1位 小庄 由紀(横浜市)
- 2位 恩田 彩(相模原市)
- 3位 鈴木芽久美(小田原市)
- 4位 相澤 博美(藤沢市)
- 5位 小沼みはる(横須賀市)
- 6位 水野みどり(平塚市)

- 「男子成年」
- 1位 高嶋 孝幸(大和市)
- 2位 松浦 誠典(横浜市)
- 3位 保坂 敏成(藤沢市)
- 4位 市川 房雄(南足柄市)
- 5位 高橋 一二(相模原市)
- 6位 高藤 和雄(相模原市)

- 「男子成年C」
- 1位 水野 浩二(平塚市)
- 2位 水野 浩二(平塚市)
- 3位 橋川 康宏(横浜市)
- 4位 福島 正則(逗子市)
- 5位 沼田 雅人(大和市)
- 6位 高藤 孝(小田原市)

- 「男子成年D」
- 1位 吉田 裕史(横浜市)
- 2位 原田 健司(川崎市)
- 3位 恩田 真也(相模原市)
- 4位 高橋 裕武(横浜市)
- 5位 関水 文俊(藤沢市)
- 6位 山寺 敦(相模原市)

- 「男子成年E」
- 1位 小林 眞文(相模原市)
- 2位 渡辺 雅也(川崎市)
- 3位 小林 勇太(横浜市)
- 4位 市川 敏行(南足柄市)
- 5位 栗原 崇(鎌倉市)
- 6位 土屋 直樹(横浜市)

- 「女子成年3.Okムクラシカル」
- 1位 上村 留美(横須賀市)
- 2位 沖崎ゆかり(相模原市)
- 3位 池田 千夏(川崎市)
- 4位 中尾 理恵(横浜市)
- 5位 山崎 直美(鎌倉市)
- 6位 木村 郁美(大和市)

- 「成年D3.Okムクラシカル」
- 1位 五井市典(神奈川県)

- 1位 高橋 文三(川崎市)
- 2位 和野 茂(平塚市)
- 3位 吉川 重樹(座間市)
- 4位 高橋 守(秦野市)
- 5位 宮田光太郎(相模原市)
- 6位 松尾 啓(横浜市)

- 「成年C3.Okムクラシカル」
- 1位 鈴木 孝一(厚木市)
- 2位 北川 松男(座間市)
- 3位 柏木 正郎(鎌倉市)
- 4位 後藤 謙二(横浜市)
- 5位 永井 史郎(横須賀市)
- 6位 坂下 誠光(相模原市)

- 「成年B3.Okムクラシカル」
- 1位 藤田 修士(横須賀市)
- 2位 石原 啓(横浜市)
- 3位 内藤 誠(相模原市)
- 4位 草薨 大輔(厚木市)
- 5位 藤田 守(横浜市)
- 6位 森 富士夫(厚木市)

- 「成年A6.Okムクラシカル」
- 1位 北原 英治(横須賀市)
- 2位 村田 浩通(厚木市)
- 3位 荻野 隆介(相模原市)
- 4位 小川 修太(川崎市)
- 5位 上手 裕哉(鎌倉市)
- 6位 高峯 英文(横浜市)

- 「男子3x3.Okムクラシカル」
- 1位 横須賀市
- 2位 横浜市
- 3位 厚木市
- 4位 相模原市
- 5位 川崎市
- 6位 座間市

- 「男子3x3.Okムクラシカル」
- 1位 相模原市
- 2位 横浜市
- 3位 横須賀市
- 4位 川崎市
- 5位 厚木市
- 6位 鎌倉市

- 「男子3x3.Okムクラシカル」
- 1位 開成町
- 2位 鎌倉市
- 3位 座間市
- 4位 厚木市
- 5位 川崎市
- 6位 相模原市

- 「男子3x3.Okムクラシカル」
- 1位 和也(神奈川県)
- 2位 平井 良司(千葉)
- 3位 鶴井 靖之(千葉)
- 4位 竹内 正臣(千葉)
- 5位 木村 秀明(千葉)
- 6位 永野 豊樹(千葉)

- 「男子3x3.Okムクラシカル」
- 1位 五井市典(神奈川県)

- 2位 大橋 洋隆(静岡)
- 3位 酒井 雅行(千葉)
- 4位 鶴巻 秀之(千葉)
- 5位 及川 亮樹(千葉)
- 6位 島村 陽一(神奈川県)

- 「男子3x3」
- 1位 岡庭 悟(静岡)
- 2位 天野 明(千葉)
- 3位 古林 康隆(神奈川県)
- 4位 藤川 英二(千葉)
- 5位 藤田 朝一
- 6位 渡辺 三郎(神奈川県)

- 「男子4部」
- 1位 丸屋 春男(神奈川県)
- 2位 東田 二三(神奈川県)
- 3位 小久保紀義(神奈川県)
- 4位 吉野 謙子(千葉)
- 5位 諏訪部 織(神奈川県)
- 6位 松田留理子

- 「女子2部」
- 1位 矢野 久世(静岡)
- 2位 伊藤 清子(神奈川県)
- 3位 渡辺 清美(静岡)
- 4位 松本亜希子(千葉)
- 5位 望月麻子(静岡)
- 6位 石田由利子(神奈川県)

- 「女子3部」
- 1位 大津 郁子(千葉)
- 2位 吉本 明子(千葉)
- 3位 二瓶 昌美(神奈川県)
- 4位 小島 朋子(神奈川県)

- 「女子4部」
- 1位 川本 利愛(小田原スポーツマン)
- 2位 草野 桃子(フイヴァント)
- 3位 山崎 沙希(海老名小学校)
- 4位 荻原 希(フイヴァント)
- 5位 丸田 夕稀(日産車体)
- 6位 百瀬 早紀(長津田小学校)

- 「女子5部」
- 1位 花田 要(厚木ススキクラブ)
- 2位 比留岡 悟(シヨウナンキッズ)
- 3位 北野 敬正(IBMスキー部)
- 4位 西 秀昭(Botforce)
- 5位 川村 剛(シルバースパーク)
- 6位 石田 庄司(テルモ)

- 「女子6部」
- 1位 藤原 歩(森村学園中学)
- 2位 荒井 美蘭(ハティ)
- 3位 坂田 里英(ハティ)

- 「女子7部」
- 1位 藤原 歩(森村学園中学)
- 2位 荒井 美蘭(ハティ)
- 3位 坂田 里英(ハティ)

- 「少年」
- 1位 松坂 麻央(光明相模原高校)
- 2位 田村 冬美(弥生湘南高校)
- 3位 高橋 麻美(慶應湘南藤沢高校)
- 4位 土志田のり(慶應湘南藤沢高校)

- 「少年」
- 1位 森川 順子(クラブドネージュ)
- 2位 杉本 博美(二厚木)
- 3位 鈴木芽久美(アールベルグ)
- 4位 水野みどり(湘南スノースポーツ)
- 5位 相澤 博美(横浜スノークラブ)
- 6位 今野 裕子(横浜市教職員)

- 「少年」
- 1位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
- 2位 今野 佳博(横浜市教職員)
- 3位 木村 嘉秀(クラブドネージュ)
- 4位 天野 大輔(横浜スノーメイジ)
- 5位 長沼 賢人(てんぐSSC)
- 6位 松田留理子

- 「少年」
- 1位 皆川 大弥(シヨウナンキッズ)
- 2位 市山 翼(シヨウナンキッズ)
- 3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
- 4位 田所 広太(フイヴァント)
- 5位 富永 匠(フイヴァント)
- 6位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)

- 「少年」
- 1位 長岡 祐太(向上高校)
- 2位 小島 和晃(慶應湘南藤沢高校)
- 3位 伴 俊英(慶應義塾高校)
- 4位 松信 正章(慶應湘南藤沢高校)
- 5位 林 玲央(慶應義塾高校)
- 6位 三鬼純太郎(慶應義塾大学)

- 「少年」
- 1位 北笠 章弘(Botforce)
- 2位 中嶋 弘樹(日産車体)
- 3位 草野 充(厚木ススキクラブ)
- 4位 関 俊哉(日立システム)
- 5位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 6位 角田 昌紀(ウイイス)

- 「少年」
- 1位 花田 要(厚木ススキクラブ)
- 2位 比留岡 悟(シヨウナンキッズ)
- 3位 北野 敬正(IBMスキー部)
- 4位 西 秀昭(Botforce)
- 5位 川村 剛(シルバースパーク)
- 6位 石田 庄司(テルモ)

- 「少年」
- 1位 藤原 歩(森村学園中学)
- 2位 荒井 美蘭(ハティ)
- 3位 坂田 里英(ハティ)

- 「少年」
- 1位 藤原 歩(森村学園中学)
- 2位 荒井 美蘭(ハティ)
- 3位 坂田 里英(ハティ)

- 「少年」
- 1位 田村みのり(横浜市教職員)
- 2位 仲 美南(個人)
- 3位 川本 利愛(小田原スポーツマン)
- 4位 草野 麻美(フイヴァント)

- 「少年」
- 1位 秋元 沙月(ハティ)
- 2位 川本 愛理(相模女子大中学)
- 3位 堀 桃子(鶴沼中学校)
- 4位 後藤 晶絵(シヨウナンキッズ)
- 5位 秋元 察月(関東学院中学)
- 6位 岩田 翠(ハティ)

- 「少年」
- 1位 松坂 麻央(光明相模原高校)
- 2位 田所 冬美(弥生湘南高校)
- 3位 高橋 麻美(慶應湘南藤沢高校)
- 4位 土志田のり(慶應湘南藤沢高校)

- 「少年」
- 1位 杉本 泰輔(チームクリスタル)
- 2位 今野 佳博(横浜市教職員)
- 3位 木村 嘉秀(クラブドネージュ)
- 4位 天野 大輔(横浜スノーメイジ)
- 5位 長沼 賢人(てんぐSSC)
- 6位 松田留理子

- 「少年」
- 1位 皆川 大弥(シヨウナンキッズ)
- 2位 市山 翼(シヨウナンキッズ)
- 3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
- 4位 田所 広太(フイヴァント)
- 5位 富永 匠(フイヴァント)
- 6位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)

- 「少年」
- 1位 長岡 祐太(向上高校)
- 2位 小島 和晃(慶應湘南藤沢高校)
- 3位 伴 俊英(慶應義塾高校)
- 4位 松信 正章(慶應湘南藤沢高校)
- 5位 林 玲央(慶應義塾高校)
- 6位 三鬼純太郎(慶應義塾大学)

- 「少年」
- 1位 北笠 章弘(Botforce)
- 2位 中嶋 弘樹(日産車体)
- 3位 草野 充(厚木ススキクラブ)
- 4位 関 俊哉(日立システム)
- 5位 田中 公文(シヨウナンキッズ)
- 6位 角田 昌紀(ウイイス)

- 「少年」
- 1位 花田 要(厚木ススキクラブ)
- 2位 比留岡 悟(シヨウナンキッズ)
- 3位 北野 敬正(IBMスキー部)
- 4位 西 秀昭(Botforce)
- 5位 川村 剛(シルバースパーク)
- 6位 石田 庄司(テルモ)

- 「少年」
- 1位 藤原 歩(森村学園中学)
- 2位 荒井 美蘭(ハティ)
- 3位 坂田 里英(ハティ)

- 3位 恩田 真也(スカカ)
- 4位 水野 理人(横浜スノーロー会)
- 5位 関 俊哉(日立システム)
- 6位 草野 弘樹(日産車体)

- 「男子成年C」
- 1位 比留岡 悟(シヨウナンキッズ)
- 2位 川村 剛(シルバースパーク)
- 3位 橋川 康宏(フイヴァント)
- 4位 皆川 英司(個人)
- 5位 西 秀昭(Botforce)
- 6位 保坂 敏成(東電神奈川)

- 「男子成年D」
- 1位 池谷 文花(都留ワラス)
- 2位 山川 純逸(個人)
- 3位 佐藤 寛乃(個人)
- 4位 佐藤 孝明(個人)
- 5位 宮地 秀明(個人)
- 6位 佐藤 孝明(個人)

- 「男子成年E」
- 1位 百瀬 豊彦(個人)
- 2位 安里 昌志(個人)
- 3位 田村 雅博(横浜市教職員)
- 4位 坂田 英樹(ハティ)
- 5位 山本 悠人(小田原スポーツマン)
- 6位 野村 琢磨(ハティ)

- 「男子成年F」
- 1位 木村 秀嘉(フイヴァント)
- 2位 神 祐助(フイヴァント)
- 3位 平賀 雄大(相模原スキー)
- 4位 山本 悠人(小田原スポーツマン)
- 5位 山本 悠人(小田原スポーツマン)
- 6位 野村 琢磨(ハティ)

- 「男子成年G」
- 1位 日暮 稜(ハティ)
- 2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
- 3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
- 4位 金子進太郎(関東学院中学)
- 5位 富永 匠(フイヴァント)
- 6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

- 「男子成年H」
- 1位 日暮 稜(ハティ)
- 2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
- 3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
- 4位 金子進太郎(関東学院中学)
- 5位 富永 匠(フイヴァント)
- 6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

- 「男子成年I」
- 1位 日暮 稜(ハティ)
- 2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
- 3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
- 4位 金子進太郎(関東学院中学)
- 5位 富永 匠(フイヴァント)
- 6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

- 「男子成年J」
- 1位 日暮 稜(ハティ)
- 2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
- 3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
- 4位 金子進太郎(関東学院中学)
- 5位 富永 匠(フイヴァント)
- 6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

第6回 チャレンジカップ第3戦
日時/平成20年4月15日
場所/長野県レインキヤンフ野辺山
回観戦技

「オープンチルドレン」(3~4年) 男子
1位 今野 太朗(個人)
2位 百瀬 彬光(個人)
「オープンチルドレン」(2~3年) 女子
1位 鎌田 理緒(個人)
2位 宮地 美穂(個人)
3位 佐藤 寛乃(個人)
4位 佐藤 孝明(個人)
5位 宮地 秀明(個人)
6位 佐藤 孝明(個人)

「オープンチルドレン」(1~2年) 男子
1位 池谷 文花(都留ワラス)
2位 山川 純逸(個人)
3位 佐藤 寛乃(個人)
4位 佐藤 孝明(個人)
5位 宮地 秀明(個人)
6位 佐藤 孝明(個人)

「オープンチルドレン」(1~2年) 男子
1位 百瀬 豊彦(個人)
2位 安里 昌志(個人)
3位 田村 雅博(横浜市教職員)
4位 坂田 英樹(ハティ)
5位 山本 悠人(小田原スポーツマン)
6位 野村 琢磨(ハティ)

「オープンチルドレン」(1~2年) 男子
1位 木村 秀嘉(フイヴァント)
2位 神 祐助(フイヴァント)
3位 平賀 雄大(相模原スキー)
4位 山本 悠人(小田原スポーツマン)
5位 山本 悠人(小田原スポーツマン)
6位 野村 琢磨(ハティ)

「オープンチルドレン」(1~2年) 男子
1位 日暮 稜(ハティ)
2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
4位 金子進太郎(関東学院中学)
5位 富永 匠(フイヴァント)
6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

「オープンチルドレン」(1~2年) 男子
1位 日暮 稜(ハティ)
2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
4位 金子進太郎(関東学院中学)
5位 富永 匠(フイヴァント)
6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

「オープンチルドレン」(1~2年) 男子
1位 日暮 稜(ハティ)
2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
4位 金子進太郎(関東学院中学)
5位 富永 匠(フイヴァント)
6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

「オープンチルドレン」(1~2年) 男子
1位 日暮 稜(ハティ)
2位 東保胤乃助(シヨウナンキッズ)
3位 松坂 慶(シヨウナンキッズ)
4位 金子進太郎(関東学院中学)
5位 富永 匠(フイヴァント)
6位 佐藤 雄亮(関東学院六浦中学)

- 「中学生女子」
 - 1位 川本 愛理 (中体連)
 - 2位 堀 麻子 (中体連)
 - 3位 堀 桃子 (個人)
 - 4位 乾 愛香 (SNOW BIRD)
 - 5位 萩原 歩 (中体連)
 - 6位 原 杏沙花 (中体連)
- 「高校生男子」
 - 1位 平賀 淳成 (高体連)
 - 2位 佐々木 匠 (高体連)
 - 3位 大崎 深太 (高体連)
 - 4位 今村 淳一 (高体連)
- 「高校生女子」
 - 1位 平賀 淳成 (高体連)
 - 2位 安藤えり子 (高体連)
 - 3位 鈴木 彩香 (高体連)
 - 4位 戸塚真里奈 (高体連)
- 「男子成年A」
 - 1位 川嶋 一誠 (空連)
 - 2位 竹内 亮介 (Force)
 - 3位 山下 貴史 (EDBIB)
 - 4位 稲川 徹 (白雁NTC)
 - 5位 茂藤 智武 (Force)
 - 6位 浅野 賢司 (個人)
- 「男子成年B」
 - 1位 田中 公文 (シヨウナンキッズ)
 - 2位 角柳 孝行 (横浜スノーキッズ)
 - 3位 角田 昌紀 (ツイスターズ)
 - 4位 清野 雅彦 (三菱ふそう)
 - 5位 串崎 陽平 (いすゞ川崎)
 - 6位 水野 理人 (横浜スノーキッズ)
- 「男子成年C」
 - 1位 坂本 弘 (アールベルグ)
 - 2位 川村 剛 (シルバースター)
 - 3位 堀川 康宏 (リベン)
 - 4位 馬場 正義 (MBA)
 - 5位 西 秀昭 (Force)
 - 6位 高沢 二二 (アールベルグ)
- 「女子成年A」
 - 1位 関 麻美子 (空連)
 - 2位 市川 涼 (空連)
 - 3位 村上 早紀 (赤い彗星)
- 「女子成年B」
 - 1位 杉本 博美 (Vニ厚木)
 - 2位 加藤 由佳 (赤い彗星)
 - 3位 水野みどり (湘南スノースポーツ)
 - 4位 松原 靖子 (横浜スノーキッズ)
 - 5位 高岡 智子 (アール)
 - 6位 小沼みほ (ハマスC)
- 平成20年度 SAJ指導員検定合格者
 - 日程/平成20年2月15日~17日
 - 第1会場/北海道朝里川温泉スキー場
 - 大日方 健一・土方 泰一・修一・石井 哲次・酒井祐一・高橋 香・真壁 拓也・依田 浩司・土井口亜弥・及川 良雄・中谷 知之・秋丸 幸治・横川 敏之・袖山 大樹
- 第3会場/上越国際スキー場
 - 坂本 匡史・古根村敬也・中谷 耕一・清水 悠・笹野 康典・中村 浩章・前川 寛・小野 哲也・鈴木 勝也・中村 英次・荒井 拓磨・野島 潤・鈴木 直樹・太田加奈子・高橋 明子・渡辺 義洋・八木 翔子
 - 第4会場/朴の木スノーパーク
 - 綿貫 幸男・深渡 剛・丸丸 雄一
- 平成20年度 SAJ A級検定合格者
 - 日程/平成20年2月15日~16日
 - 第3会場/上越国際スキー場
 - 福岡 昭充・中村 浩人
 - 第4会場/朴の木スノーパーク
 - 二原 博
- 平成20年度 SAJ スノーボード指導員検定合格者
 - 日程/平成20年1月20日~22日
 - 第2会場/夜間瀬スキー場
 - 奥野 明美・岡岡めぐみ
- 平成20年度 SAJ指導員検定合格者
 - 日時/平成20年3月7日(金)~9日(日)
 - 場所/重山高原スキー場
 - 中川 和彦・長沢 輝夫・遠藤 照雄・石崎 孝一・早川 輝夫・山本 学・緒方 正登・伊藤 彰記・桑原 学・伊藤 薫・鈴木 利光・村山 潤・和田 晃・坪松 正純・佐藤 直之・松本 由香・岸 利明・野村小百合・本藤 信弥・平野 利信・丹羽 弘子・矢崎 浩之・野間 宏・高原 弥生・長谷部健彦・工藤 隆・島山 和久・成田 幸生・横田 吉平・丸山 麻美・佐藤 招快・山本 正明・藤岡 良仁・和田 正裕・小野沢真菜・秋山 大輔・門高美由紀・村田 雄介・千葉 尚香
- 平成20年度 SAJスノーボード指導員検定合格者
 - 日時/平成20年3月7日(金)~9日(日)
 - 場所/重山高原スキー場
 - 小樽あき子・中村 典生・松坂 武士・北井 道友・山崎 康史・近藤 敬介・喜藤ゆかり・稲垣 景子・加藤 哲久
- 平成20年度 SAJ B級検定合格者
 - 日程/平成20年3月7日(金)~9日(日)
 - 場所/重山高原スキー場
 - B級検定合格者
 - 伊藤 皓一・杉本 和也・山川 正一・佐藤 剛・山本 忠・佐藤 公美
 - C級公認検定合格者
 - 山本 雅弘・浜田 智・橋本由里・福田 有克・讃岐 亮・今野 善江・清田 和人・芦澤 力
- 平成20年度 SAJ B級公認検定合格者 (B)
 - 日時/平成20年3月22日~23日
 - 場所/ガールズ湯沢スキー場
 - B級検定合格者
 - 黒川 正孝・秋丸 幸治・渡辺 義洋・土方 泰斗・水野 祐・笹野 康典・三品 昌彦・笹野 邦彦・野島 潤・真壁 拓也・土井口亜弥・一ノ瀬友孝・大日方 健一・笹生 修一・坂本 匡史・佐伯 育美
- C級公認検定合格者
 - 村田 雄介・横田 吉平・中村麻衣子・野村小百合・長谷部健彦・佐藤 招快・荒井 拓磨・高柳 幸司・伊藤 彰記・星野 洋昭・山本 学・緒方 正登・山崎峰左子・高橋 明子・藤岡 良仁・丸山 麻美・鈴木 勝也
- スキーフェスティバル
 - 日時/平成20年4月6日
 - 場所/長野県レーシングキャンプ野辺山
 - 大回転競技
 - 「小学生男子(1~3年)男子」
 - 1位 今野 太郎 (個人)
 - 「小学生男子(1~3年)女子」
 - 1位 小林 桃子 (都留ブラスC)
 - 2位 鎌田 理緒 (個人)
 - 3位 平野 紗織 (ZEROJ)
 - 4位 仲 美南 (個人)
 - 5位 佐藤 敬乃 (個人)
 - 6位 宮地 真由 (個人)
 - 「小学生男子」
 - 1位 今村 健亮 (赤い彗星)
 - 「小学生男子成年B」
 - 1位 山川 純逸 (個人)
 - 2位 森 富士夫 (個人)
 - 3位 鎌田 博之 (個人)
 - 「小学生男子成年C」
 - 1位 小林 秀樹 (個人)
 - 2位 町澤寛一朗 (個人)
 - 3位 石川 恒男 (個人)
 - 4位 関根 剛 (個人)
 - 5位 堀内 俊宣 (個人)
 - 6位 高橋 正也 (個人)
 - 「小学生女子成年B」
 - 1位 宮嶋有紀子 (赤い彗星)
 - 2位 堀川 加奈 (個人)
 - 「小学生女子(1~3年)」
 - 1位 窪島 竜太 (玉川学園)
 - 2位 木村 嘉秀 (下・ネージュ)
 - 「小学生男子(4~6年)」
 - 1位 神 祐助 (ツイヴァント)
 - 2位 江並龍之介 (個人)
 - 3位 平賀 祥大 (相雪スキー)
 - 4位 山本 悠人 (小田原スポーツマン)
 - 5位 原 幸平 (小田原スポーツマン)
 - 「小学生女子(4~6年)」
 - 1位 川本 莉愛 (小田原スポーツマン)
 - 2位 土井 桃花 (個人)
 - 3位 河合 千月 (小田原スポーツマン)
 - 4位 藤巻 るい (シヨウナンキッズ)
 - 5位 丸田 夕希 (白雁車体)
 - 6位 萩原 希 (ツイヴァント)
 - 「中学生男子」
 - 1位 金子進太郎 (中体連)
 - 2位 日暮 稜 (パティ)
 - 3位 松坂 優磨 (シヨウナンキッズ)
 - 4位 富永 匠 (ツイヴァント)
 - 5位 平野 瑛久 (中体連)
 - 6位 東保陽之助 (シヨウナンキッズ)
 - 「中学生女子」
 - 1位 川本 愛理 (中体連)
 - 2位 神 麻子 (中体連)
 - 3位 乾 愛香 (SNOW BIRD)
 - 4位 萩原 歩 (中体連)
 - 5位 松井美紗子 (中体連)
 - 6位 原 杏沙花 (中体連)
 - 「高校生男子」
 - 1位 平賀 淳也 (高体連)
 - 2位 長岡 祐太 (高体連)
 - 3位 佐々木 匠 (高体連)
 - 4位 大崎 深太 (高体連)
 - 5位 出口 裕祐 (高体連)
 - 6位 今村 淳一 (高体連)
 - 「高校生女子」
 - 1位 鈴木香葉子 (高体連)
 - 2位 平賀 淳成 (高体連)
 - 3位 安藤えり子 (高体連)
 - 4位 鈴木 彩香 (高体連)
 - 5位 戸塚真里奈 (高体連)
 - 「男子成年A」
 - 1位 佐宗 洋彦 (Vニ厚木)
 - 2位 小林 勇太 (REDBIB)
 - 3位 川嶋 一誠 (空連)
 - 4位 稲川 徹 (白雁NTC)
 - 5位 高岡 浩平 (アール)
 - 6位 山下 貴史 (REDBIB)
 - 「男子成年B」
 - 1位 堀橋 正輝 (白立ESD)
 - 2位 大山 一浩 (白立ESD)
 - 3位 串崎 陽平 (ツイスターズ)
 - 4位 関 麻美子 (白立システム)
 - 5位 田中 公文 (シヨウナンキッズ)
 - 「男子成年C」
 - 1位 北野 教正 (TBMSスキー部)
 - 2位 西 秀昭 (Force)
 - 3位 国峰 昇 (個人)
 - 4位 石本 庄司 (テルモ)
 - 5位 坂本 弘 (アールベルグ)
 - 6位 川村 剛 (シルバースター)
 - 「女子成年A」
 - 1位 関 麻美子 (空連)
 - 2位 市川 涼 (空連)
 - 「女子成年B」
 - 1位 杉本 博美 (Vニ厚木)
 - 2位 水野みどり (湘南スノースポーツ)
 - 3位 高岡 智子 (アール)
 - 4位 木村 泰子 (エアスキー)
 - 5位 前田 智米 (個人)
 - 6位 松原 靖子 (横浜スノーキッズ)

編集後記

広報委員長 守谷 紀幸

この55号の編集作業を終えると、広報委員としての任期も終了となります。いろいろなことがありましたが、この2年間は本当にあっという間に過ぎてしまいました。

一口に広報委員の仕事といっても、多岐にわたります。この「SAKだより」の編集、各行事の取材とホームページのコンテンツ作成、理事会・評議員会の書記、ついでに手続き要領説明会のお手伝い等々。何も無い月を探すのが難しいくらいです。

そんな忙しい広報委員会ですが、県連の中でも一番といわれるチームワークで、仕事をバリバリこなしてくれています。そんな連中とでもこれでお別れかな？

そんな落ち着かない時期になっていきますが、次期には県連創立70周年を控えています。広報委員会も記念誌の編集など記念事業に協力していくことになると思います。私自身は、次期、どんな形で県連に関わるのかわかりませんが、与えられたポジションでがんばっていきたいと思っています。

広報委員会の皆さん、金子理事、そして会員の皆さん、この2年間本当にありがとうございました。

● 国体5位入賞の 木田選手に聞く

去る2月21日野沢温泉スキー場で行われた、第63回冬季国体成年女子A大回転競技で、見事5位に入賞した木田江里乃選手にインタビューしました。



出身は北海道

北海道小樽の出身で、小学校3年生のときからアルペン競技をはじめました。小学校、中学校では、結構成績は良かったのですが、高校1年生のときに前十字靭帯を切ってしまった。高校2・3年のころは、その治療のための手術を繰り返していました。

専修大学スキー部に所属

高校卒業後、レースを続けるために専修大学に入学し、神奈川にやってきました。現在専大の3年生です。専大スキー部の女子は15人が在籍していま

すが、7名がアルペンで、8名はノルディックです。クラブの雰囲気はともいいです。今回国体へ一緒に出場した相原選手と高橋万里選手（卒業してしまいました）、そして男子の水口達史選手も同じクラブの仲間です。今シーズンは絶好調？

今年は2年連続での神奈川県代表となりましたが、今シーズンはシーズン初めから調子が良かったので、もしかしたら入賞できるかもしれないと思っていました。(笑) 当日は、31番スタートでしたが、コースが掘れている上に雪の固まりがあちこちにあるというかなり荒れたコースコンディションで、



ものすごく滑りづらい状況でした。平常心が好成绩に

レース中は、特に国体という意識はなく、普通に滑ればいいと思っていました。でも、滑り自体はあまりよくなかったのに、タイムが結構良かったので驚きました。ゴール後は、後の選手がまだたくさん残っていたので、ちょっと不安でした。

来年は、表彰台を狙いますよ。
トレーニングの実態は

オフのトレーニングは、ランニング、ウエイトトレーニング、バランストレーニング、球技、トランポリンなどを、週6日間(！)のペースです。とやっています。全体のメニューは自分たちで考えていますが、大体高校の時のメニューを、メンバーで出し合って、その中から有効なものを選択して行うようにしています。メンバーの授業時間がばらばらなので、練習の時間が合わないのが悩みの種です。

雪上トレーニングは、11月半ばから4月までの6ヶ月間(！)、これも週6日間のペースで滑っています。

最後に

ずっとスキーを続けられたのは、両親のおかげだと、とても感謝しています。卒業後は、まだ全く未定ですが、できたら、北海道へ帰りたいなと思っています。(残念)

国体代表 相原希美(のぞみ)選手から 先輩に一言



初めての国体出場だったので、ちょっと不本意な結果に終わってしまいました。出走順は81番でしたが、正直「掘れていたのでビビってしまった」というのが本音です。コース的には国体予選のときの方がコンディションはよかったと思います。

出身は、北海道の旭川市の隣の当麻町で、現在、専修大学の2年生です。木田先輩の1年後輩ですが、先輩には学ぶことだらけで、レースに臨む姿勢と常にスキーのことを考えて行動していることなど、本当に参考にになります。でも、優しい先輩なんですよ。



ハンディキャップ委員会 活動の報告

委員長 神谷明宏

障がいを持つ方々のウィンタースポーツを支援する目的で、今年度もハンディキャップ委員会は活動を展開し、多くの参加者より、感謝の声をいただきました。これもひとえにご協力をいただいた、多くのボランティアの皆様と「善意の賛助会費」をお寄せくだされた皆様のご協力の賜と感謝申し上げます。次第です。

今年度は過去進めて参りました、障がいの理論的理解をベースに、さらに1つの異なる障がいの理解を深めるために、「ハンディ



キャップセミナーで「I障がい者のサポート」と「II雪上での指導実践」というテーマを設定し、目の不自由な方へのサポートを中心に、学習の機会を設けました。今回もNPO法人日本ブレジャーサポート協会理事長、馬場賢親氏を講師に、熱のこもった講習が、繰り広げられました。セミナーは神奈川県立スポーツ会館で、2007年10月21日(日)丸一日をかけて、午前中は座学を中心に、午後は疑似体験を交えての、実践的な研修がなされました。これを基にセミナーIIは2008年1月25日(金)白馬五竜スキー場において、9名の参加者が目隠しをしての滑走や、補助具を使ったスキーの指導方法などを、実践的に学ぶ内容となりました。

この成果を踏まえて、「第11回障がいを持つ人のためのスキー教室」が参加者総勢27名(理事、委員、ボランティアを含む)で、2008年1月26日



(土)から27日(日)にかけて同スキー場で引き続き実施されました。さらに「第12回障がいを持つ人のためのスキー教室」が参加者92名(理事、委員、ボランティアを含む)で2008年3月28日(金)から30日(日)にかけて車山高原スキー場において実施されました。教室ではバジテストも実施し、合格者が満面の笑顔で賞状を片手に記念写真に納まっていたのが印象的でした。ど



ちらの教室も、その開催のお知らせをPRする前から、問い合わせが数多く寄せられ、障がい者の方々の生活の中での楽しみの1つとして、定着しつつあるという手ごたえを感じる行事に育って

(他に理事、委員4名参加)の選手が出場して、熱戦を繰り広げました。ゴール後参加選手のどの顔も、競技者としての喜びに溢れ、また次回のチャレンジを約束していました。

これらの成果を踏まえ、他県連ではあまり例をみない特徴ある活動として、今後もハンディキャップ委員会委員一同、スノースポーツを楽しみたいという障がい者の方々の支援をすすめていく所存です。今年度のご協力のお礼を申し上げますと共に、皆様の更なるご支援をお願いし、ご報告とさせていただきます。本誌にありがとうございました。

きいています。

一方、競技を目指す方々には、競技本部のご協力のもと「第6回チャレンジカップ(障がいを持つ人のための競技会)」が2008年2月15日(金)から17日(日)にかけて、白馬岩岳スキー場において開催されました。この競技会は、一般の競技者と同じコースを障がいを持つ方々もタイムを競い合う事を目的に行われるレースです。出場選手はS16名、GS8名、のべ14名